

第 2 回 北島町議会町民会議 「意見交換会」の要望事項及び 回答について



このたびは、多くの町民の皆さまにご参加いただき、ありがとうございました。
皆さまからのご意見ご要望につきましては、羽坂議長より古川町長へ提出し、
町当局より回答されたものについて、ご報告させていただきます。

日時：令和元年10月13日（日）

場所：北島町役場 5階研修室

防 災

| 町民会議要望事項 | 回答又は今後の対応 |
|--|---|
| 町の取組をどのように周知するか | 町のホームページや町報により、広報に努めています。緊急情報等については、防災メールなどを通じて、情報提供を行っておりますので、より多くの皆さんに防災メールへの登録をお願いします。 |
| 事前広報のやり方 | |
| ガイドブックは情報がたくさんありすぎて分かりづらい | 各災害想定によりガイドブックやハザードマップなどを作成しています。被害想定の見直しなどの際に、よりわかりやすいハザードマップ等の更新に努めます。 |
| 浸水ハザードマップの見方がわからない | |
| 建物が建つと周りの状況が変わるので、最新の情報がほしい | |
| デジタル無線の運営について | 気密性の高い屋内にいる場合などは、聞き取りにくいことがあります。北島町防災・情報メールに登録いただくか、電話自動応答機能を利用してください。 |
| 防災無線は雨戸を閉めていると聞こえない | |
| 町民の防災意識向上に対する取組は？ | 防災訓練や講演会等を開催し、広く住民の方々に啓発を行っています。また、自主防災組織の地域における訓練の開催や、女性防災会が各幼稚園や小学校で児童・生徒に対して防災に関する啓発活動を行っています。防災教育に関する書籍等も調査研究していきたいと考えます。 |
| 町民の方々に減災・防災(自助)の意識改革を | |
| 災害についての広報の伝え方にもっと工夫を(児童に対する防災教育や紙芝居などを用いるなど) | |
| インフラ対策 | 早期の復旧・復興に取り組めるよう、関係部署、関係機関との連携に努めております。 |
| 電気、水道、応急復旧を段階復旧について | |
| 他自治体に頼ることなく町内で生き延びる方策を | 本町において対応できる体制作りを図っておりますが、被害の規模等によっては、他の自治体や民間企業との連携を図るよう、協定等を締結しています。 |
| 災害時、他の自治体、民間企業との連携体制などは？ | |
| 平地ばかりの北島町で水害時の現実的な避難 | ハザードマップ等により、平時から避難場所や避難経路について、各自で確認していただくことが重要です。 |
| 夜間、社会弱者 | 要配慮者に対しては、関係部署やケアマネジャーなどと連携を図りながら、情報提供に取り組んでいます。 |
| 弱者にどのような方法で広報しているのか知らない | |
| 津波がきた時に北地区において避難場所が小学校と高速道路の上になっているが、住宅地も増え住民の数も増えているため、その2か所で大丈夫なのか。高齢者や遠方の方が歩いて間に合うのか。 | 板野東部消防、県営住宅も指定緊急津波避難場所となっており、発災の際は、近くにあるできるだけ頑丈で高い建物に避難してください。歩行が困難な高齢者等の避難については、地域での助け合いが図れる体制作りが重要と考えます。 |
| 対岸で堤防の高さが違う | 具体的な河川(場所等)がわかれば国土交通省(徳島県)に確認いたします。 |

| | |
|----------------------|--|
| 行政との統一感がない | 県や国と情報共有を図ってまいります。 |
| 子どもに対する防災教育 | 防災・減災については学校でも指導しています。新しい情報があればその都度説明しています。 |
| マンホールが取れない状況か確認してほしい | マンホールの鉄蓋は専用の工具がなければ開かないようロックが付いており、構造上取れることはありません。 |

町づくり

| 町民会議要望事項 | 回答又は今後の対応 |
|------------------------------|--|
| ふるさと北島町に名所と名物を創ろう | 源九郎狸のように、北島町ゆかりのものに着目して掘り起こす取り組みを行っていますが、今後も様々なヒントを元に発展させてまいります。またご提案などがありましたら是非ご提供をお願いします。 |
| 若者を集める場所と交流の機会を創ろう | どのような目的を持って進めていくのかによりますが、町の活力を高めていくことを念頭に、若者が活躍できる機会を設け、場所は既存公共施設のほか民間も含めての活用を模索してまいります。 |
| 今切川・旧吉野川を生かした公園づくり | 国土交通省の占用許可をいただき「親水公園ゆとり」、「三ツ合公園」、「水辺交流プラザ」を整備しています。 |
| 町議会議員による出前講座を開催してほしい | 講座の開催内容・時期等を検討し、実施していきます。 |
| 新しく北島町民になった方とのコミュニケーション | 本町ではきたじまるしえや町文化祭など住民の方が自由に参加いただける催しを開催しています。また、お子様がいらっしゃる場合は子育てサークル等もありますので、これらの行事について広報に努めてまいります。 |
| 例えば自治会活動を参考にして全町に広げる | 町民同士のつながりが希薄になっている地域もあるようなので、地域連携の重要性に理解を深めていただけるよう啓発を図り、また活性化策も模索してまいります。 |
| 期日前投票所をフジグラン内に設置し、若者の投票率の向上を | 期日前投票所を複数にした場合の二重投票の防止等の問題もありますが、今後の課題といたします。 |
| 自治会で24時間、古紙・アルミ等の回収ができる場所づくり | 場所は町有地等の活用が考えられますが、周辺住民の了解など諸条件をクリアすることも必要になります。先進事例を研究してまいります。 |

○その他意見

| | |
|-----------------------------|---|
| 町内会代表と町議会議員、町職員による町民会議 | 今後もさまざまな方々との町民会議の開催内容・時期等を検討していきます。 |
| それぞれの立場とする北島町と現在と未来のワークショップ | 中学生との一般会議など、次世代を担う方々のご意見に町としての回答を行う中で、未来を見据えた検討を行っています。 |

| | |
|----------------------------------|---|
| 停電時の範囲など | 北島町内の電力については四国電力が管轄しており、四国電力のホームページにおいて停電情報なども随時掲載されているようです。 |
| 若者に移住してもらおう | 暮らしやすく活力と賑わいのある町づくりと、各種施策の充実に取り組んでまいります。 |
| 祝日の日に旗を立てる | 総合庁舎等町の施設においては、祝日等に国旗の掲揚を行っています。 |
| 今切川のバス釣り | フィッシングをされている方々において有名なポイントになっていますが、イベント開催している団体との連携や会場キャパなど協議を図ってまいります。 |
| 今までの町長の町づくりとは工場誘致 | 松茂スマートICが開通したことで、各企業からの問い合わせが活発化しました。町としてもこのチャンスを逃すことなく誘致を進め、税収向上や雇用機会の拡大を図っております。 |
| 2年保育 | 現在実施に向け施設等の改修作業を進めています。 |
| 名物、名所を創る | 源九郎狸のように、北島町ゆかりのものに着目して掘り起こす取り組みを行っていますが、今後も様々なヒントを元に発展させてまいります。またご提案などがありましたら是非ご提供をお願いします。 |
| 今切川堤防に桜の木を植えられるか | 国土交通省に確認いたします。 |
| 今切川の活用 | 水辺交流プラザ等での活用を検討します。 |
| 外国人も来たくなる町づくり | 有名観光地のような物件はありませんが、北島町としての利点を生かしつつ住みよくて賑わいのある町づくりに磨きをかけていきます。 |
| マイナンバーカードを活用した、電子投票の実施を国政に要請していく | マイナンバーカードの普及率を上げるとともに、マイナンバーカードを活用した、電子投票の実施を国政に要請していきます。 |

子 育 て

○不審者情報に過敏すぎて逆に声掛けが難しくなっている

| 町民会議要望事項 | 回答又は今後の対応 |
|--|---|
| 段々と冷たい地域になってきている | 地域と学校の繋がりを強くするため、コミュニティースクールを活用していきます。 |
| 地域のコミュニケーションが大事 | 朝夕の挨拶だけでもコミュニティーづくりの一助になると考えます。 |
| 学校の近くで声を掛けられた場合は不審者ではないケースが多いが一概に言えない 判断が難しい | 日頃からの挨拶等で地域住民であることを児童生徒に認識してもらえるよう努めます。 |
| 子どもの見守りで不審者が逆に嫌う町づくりが大事 | 普段から目の届きにくい場所を知り、地域住民全体で見守ります。 |
| 実際に不審者に遭遇したとき、子どもは対応しきれない | 学校、保護者からの指導・教育を通して日頃からの注意の意識付けをしていきます。 |

| | |
|-------------------|-------------------------------|
| 大声を出せない | 防犯ベルを携帯し、使い方等を家庭・学校で指導していきます。 |
| 近くの家やお店に助けを求められない | 店舗等にも防犯登録を呼びかけていきます。 |

○雨の時に公園で遊ばせることが困難なため、室内又は屋根があるだけでも有り難い

| | |
|------------------------------|---|
| モデルとしては年齢に近い者どおしで、混合の方が望ましい。 | 新しく施設を建設することは財政面で厳しいことから、既存の施設である子育てステーションや児童館(ペアネットさくら)などをご利用いただければと思います。異年齢の交流ができますのでぜひご利用ください。 |
| 1つ上ぐらいの子どもたちとの交流で成長できる | |
| 3歳～小学6年生ぐらいまでが遊べる場所 | 児童館は、自由来館で利用できます。(未就学児は保護者同伴です。) |
| 室内で子どもがおもいきり遊べる場所がほしい | 子育てステーションや児童館は屋内です。おもちゃもあります。無料ですので、ぜひご利用ください。 |
| 無料でたくさん遊べる所がほしい(テーマパークみたいな) | |

○防災・・・ライフジャケットを学校に備蓄してほしい

| | |
|--|---|
| 町から補助は出ないのか？ | 現在は補助対象としていません。 |
| リュックがライフジャケットになっているタ | 各家庭での対応をお願いしたいと思います。 |
| 小学校では着衣水泳の訓練はしているが、水は怖いという訓練になっている気がする | 水辺での事故に対する訓練であることを理解していただき、今後も継続していく予定です。 |
| ライフジャケットは体の成長と共に買い替えが必要になってくる | 各家庭での対応をお願いしたいと思います。 |
| チャイルドシートとかライフジャケットとか不要になった物をバザーに出す | 機会をみてバザー等に出品をお願いしたいと思います。 |
| 鳴門のウチノ海では自分の持っている物との交換式をしている(カエルキャラバンとNPO法人) | 機会をみてバザー等に出品をお願いしたいと思います。 |

○制服は学校へ持ち寄って査定をし、値段を付け販売する

| | |
|--------------------|------------------------------|
| 売上金は学校の活動費として使ってもら | 調査のうえ検討いたしますが、現状では難しいと思われます。 |
|--------------------|------------------------------|

○町民運動会

| | |
|-----------------------------------|-------------------------|
| 子どもが参加できる競技が少なくなってきた気がする | 今後、競技内容についても地域検討していきます。 |
| 参加の呼びかけはどうなっているのか | 町報等を利用して広報していきます。 |
| 各地域に理事長がいて声掛けをしている。自治会がない所は声掛けもない | オープン参加競技数についても検討します。 |

| | |
|----------------------|----------------------|
| 町民運動会は地域との交流が図れる場である | 今後の運動会のあり方を検討していきます。 |
|----------------------|----------------------|

○見守り活動の一つとして

| | |
|----------------------|---|
| 主要な道路に順番にカラー舗装していく予定 | 令和元年度は北島南小学校区において生活道路の安全対策(カラー舗装等)を実施します。 令和2年度は北島小学校区、令和3年度は北島北小学校区を実施する予定です。 |
|----------------------|---|

○見守りパトロールを特化させる

| | |
|----------------------|------------------------|
| 町報掲載 | 時期を見て検討いたします。 |
| ステッカーを配布する | 現在は配布しておりません。 |
| 見守りくんが教育委員会からもらえる | 現在は配布しておりません。 |
| 下校時間帯の見守り強化(現在、人員不足) | 通学路沿いの住民に協力をお願いしていきます。 |

○その他意見

| | |
|--|---|
| 保護者同士のつながり | PTA等の活動を通してコミュニティーを形成していただきたいと思えます。 |
| 学校の運動場の有効活用 | クラブ活動等の利用以外で時間があれば考えていきます。 |
| 子ども食堂 | 運営団体には、町としても支援をしていきたいと考えています。 |
| 集団下校での帰り方 | 下校時間には、ばらつきがあるため登校時のような集団は形成しにくいですが、できるだけ友人と帰るよう指導していきます。 |
| 中学生への性教育 | 学校・家庭で正しい知識を教育していきます。 |
| 家の近くの外灯を増やしてほしい | 場所をお知らせいただき、確認のうえ対応を検討します。 |
| 下校時も朝に立ってくれているポイントで見守りをしてくれたら有り難い(時間帯がバラバラで難しいですが) | 下校時間に庭の水やりや、洗濯物の取込など少しの協力を得られるよう、働きかけていきます。 |
| 児童館を充実させてほしい(小学4年生以上も預けられるように) | 児童館の登録児童の預かりは、4年生も実施します。 |
| いじめ0を目指してほしい | 教育・指導にも努力しております。 |
| 貧困の子どもを救ってほしい | 保育料無償化や各種助成の施策を実施し、負担軽減に努めています。 |
| 子どもの不登校についての相談場所がほしい | 適応指導教室にて相談を受け付けています。 |

| | |
|--|---|
| 不要になったおもちゃや本を必要な人に届ける仕組みがあればいい | 学校やボランティアふれあいまつり等のバザーを活用していただければと思います。 |
| 児童館は見守りが主かと思いますが、最低限、宿題はさせてもいいのではないかと | 職員は声かけをしています。ご家庭ごとに宿題についてのルールを決めていただければと思います。 |
| 子育てしている親のケアサポート(産後鬱やマタニティブルー) | 窓口や電話等により悩みや不安なことについて、ご相談に対応しております。また、情報提供や専門の方を紹介もいたします。 |
| 子ども会の充実 | 保護者に理解を得られるよう啓発、現状にあった活動を続けます。 |
| 本当に必要な人のための「はぐくみ医療制度」の延長(現在15歳→18歳まで) | ひとり親家庭などは18歳まで医療費の助成を実施しています。また、他の医療制度でも各種助成を実施しています。 |
| 近所の公園整備 | 場所や具体的な整備の内容等をお知らせいただき、確認のうえ対応を検討します。 |
| 町内に児童発達支援センターを設立して | 現在、町内には「リトルエンゼル」(未就学児・小学生対応)や「コペルプラス」(乳幼児)の民間施設があります。 |
| 幼、小、中学校の集金を希望者のみ口座引落にしてほしい | 他市町を参考に検討していきます。 |
| 幼稚園の午前・午後の保育充実(3年保育にしてほしい) | 2年保育に移行中です。 |
| 幼稚園の預かりのお迎えが地区によって、小学生(兄弟姉妹)がOKな所とNGの所がある(統一してほしい) | お迎えに行く小学生の年齢等にもよります。保護者の理解・協力をお願いします。 |
| 働いていると18:45までの幼稚園のお迎えが間に合わない | 今以上の時間対応は難しいと考えます。 |
| 市内の学童のように料金を払って時間を延長できないか | 児童館の預かりでは学童保育とほぼ同じ時間の預かりをすでに実施しています。 |
| 病児保育が少なく、さすがに苦労したので、もう少し施設があれば便利だと思う | 現在、近隣市町村との広域事業として10箇所の施設で実施しています。また、ファミリーサポートセンターでも病児・病後児の預かりを実施していますのでご利用ください。 |
| 共働きだと習い事に通わせたくても時間の都合が合わず諦める場合がある。児童館から直接行けるとか何か方法はないのか。 | 安全面を優先しています。複数の場合など状況によっては可能ですので児童館にお問い合わせください。 |